

あとがき

先日、某学会の一般演題(症例報告)の発表の準備をしていたところ、手伝ってくれていた中堅の技師がまじめな顔つきで「先生のお知り合いが学会長を主催されておられ、また御友人達が特別講演などをされておられるのに、先生はそんなにまでして対抗して目立ちたいのですか?」と突然質問してきました。質問の真意がつかめなかったので尋ねると、「先生の立場(検査科の長)では一般演題や症例報告をだすのはおかしい、そのような演題は若い未熟な者が出すものだ」と考えているようです。私は苦笑してしまいました。「自分の一番尊敬する先生は80歳を超えても一般演題をだしていたよ。もっとも周囲には大きな迷惑をかけていたけれどもね。自分もできればそうなりたいたいものだ。皆もどンドン演題を出そう」と答えたところ、相手は「あきれた!」という顔をしていました。学会発表に限らず、一般に臨床検査技師のほうが医師よりも、若い年齢のうちから、日常業務のみに埋没してしまう傾向が強いように思われます。どのような職種や立場であっても、私たちは医療人であるかぎり、生涯勉強し、機会があれば、学会ほかで自分の考えを述べて、向上して行きたいものです。

さて、今月号では生理部門の座談会“先輩から学ぶ生理機能検査一過去から未来”をお届けしました。ここでは若い技師や医師が目標とすべき優れた先生がたの生理検査に対する情熱が、あたかも直接指導をうけているかのごとく生き生きと伝わってきます。技術の習得の方法、勉強の仕方、接遇のあり方などをあらためて教えていただくことができます。そして先生がたが異口同音に述べておられることは、絶えずスキルアップにつとめることの大切さです。また吉川純一先生の“オピニオン”「日本心エコー学会認定専門技師制度」も勉強を続けることの大切さ、面白さを教えてくださっています。

“病気のはなし”では、「子宮の肉腫」をとりあげました。子宮の肉腫は稀な腫瘍ですが、特に婦人科の細胞診では忘れてはならない疾患です。そのほか今月号も役に立つ内容を満載しています。生涯の勉強のための一書として本号を御利用いただければ、一編集子の大きな喜びとするところです。

(手島伸一)

12月号予告 第38巻13号(2010年12月号)

病気のはなし

肺炎球菌性肺炎 ————— 藤村 茂, 他
技術講座

病理: 術中迅速細胞診の工夫および問題点

————— 佐々木政臣

生理: 下肢静脈瘤の検査法

—不全交通枝の見つけ方と評価法 ——— 山本哲也

オピニオン

今、微生物検査室に求められているもの

————— 佐藤智明

疾患と検査値の推移

妊娠と糖尿病 ————— 安日一郎

ワンポイントアドバイス

右胸心とその検査法 ————— 原田昌彦

Laboratory Practice

教育: CPCにおける臨床検査技師の役割

————— 笠井泰成

血液: 検体部門における検体保存と管理

————— 古田 耕

生理: 症例から学ぶ呼吸機能評価⑥

呼吸不全 ————— 比嘉 太, 他

生化学: 肝炎ウイルスマーカー ————— 浅部伸一

今月の表紙/ラボクイズ/役に立つ免疫組織化学: 免疫組織化学で注目すべき抗体/けんさ質問箱/トピックス/他

ラボクイズ正解者

第38巻9号(2010年9月号)

浅井蓉子(蒲郡市)/雨宮三枝子(東京都板橋区)/池田文雄(東京都板橋区)/金子健一(二海郡八雲町)/近藤直美(岐阜市)/紺野加世子(福島市)/佐藤美友紀(函館市)/関 順子(岐阜市)/高正則幸(青森市)/東城恵美(阿波市)/戸田奈菜美(四国中央市)/西谷百里子(三好郡東みよし町)/前田ゆり(鶴ヶ島)/森坂亜希(京都市)/四元和裕(古賀市)

●編集委員

菅野 治重

(編集主幹)

伊瀬 恵子

曾根 伸治

高木 康

手島 伸一

種村 正

矢富 裕

山内 一由

(五十音順)

検査と技術

2010年11月1日発行(毎月1回1日発行)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

☎113-8719

東京都文京区本郷1-28-23

電話 本誌編集室直通(03)3817-5713

ファクシミリ (03)3815-7802/(03)3815-7982

E-mail kensa@igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/kensa/

販売部直通

(03)3817-5659

振替口座

00170-9-96693

印刷

(株)アイワード (011)241-9341

広告申込

(株)東 広 社 (03)3409-8803

Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2010, Printed in Japan.

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

【JCOPY】(株)出版者著作権管理機構委託出版物

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)出版者著作権管理機構

(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

医学書院ホームページ(インターネット)はhttp://www.igaku-shoin.co.jpです。

(担当 山本・井上・能藤)